

令和8年度 佐賀市立鍋島小学校 グランドデザイン

《鍋島小学校 学校教育目標》

笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島っ子の育成 ～つながりを大切に～

《めざす子どもの姿》

笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島っ子

- 主体的に学習に取り組み、共に力を合わせて伸びる児童
- 思いやりの心を持ち、自分も相手も大切にできる児童
- 規範意識や判断力を身につけ、正しい行動ができる児童
- 健康な体づくりに取り組み、粘り強くやり抜く児童

《めざす学校の姿》

笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島小

【学校経営方針】

「笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島っ子」を具現化するために、日々の教育活動を大切にして、チーム鍋島で児童の育成にあたる。

つながりを大切に①子どもと子ども ②子どもと教師 ③教師と教師 ④教師と保護者 ⑤学校と地域

【本年度の重点目標】

- 校内研究を通して、主体的に学ぶ児童を育成する。
- 規範意識や判断力を身に付け、正しい行動を自ら行おうとする児童を育成する。
- 児童一人ひとりのニーズにあった教育活動を実践する。

たしかな学び部

・校内研究や日々の授業を大切に
して、児童に学ぶ楽しさを伝える。
・授業と家庭学習を充実させること
で、学力の向上を図る。

ゆたかな心部

・鍋島スタイル等の取組を共通実
践し、正しい行動を明確に示す。
・特別支援教育の視点に立った学
級づくりや授業づくりを行う。

すこやかな育ち部

・教育活動において、児童に出番
と役割を与え、承認することで、
責任感や自信を育て、児童の良
さを伸ばす。

《めざす教師の姿》

先生も笑顔いっぱい 楽しく学ぶ チーム鍋島

- 教科指導や生徒指導、学級経営、特別支援教育等に関する専門性と指導力を身に付けた教師
- チーム鍋島という意識を持ち、課題や困り感を共有して、共に解決する教師
- 児童理解に努め、児童の良さを伸ばす教師
- 社会人としての自覚と責任を持ち、コンプライアンスを遵守する教師
- ワークライフバランスを意識し、仕事も私生活も大切にする教師

教育活動における基本姿勢

- ・チーム鍋島という意識を持ち、課題や困り感を共有して、共に解決する。
- ・主体性を伸ばすために、自律、尊重、創造の3つの力を育む。
- ・特別支援教育への理解を深め、スキルアップ(個別の指導・支援)を図る。
- ・児童理解に努め、発達段階や特性に配慮した指導を行う。鍋島スタイルや鍋島共通事項、UD教育等の取組を継続し、どの児童にとっても安全で安心な学校づくりを行う。
- ・児童一人ひとりに「出番」を与え、「役割」を果たさせ、その行動を「承認」することで、児童の責任感や自信を育て、良いところを伸ばしていく「開発的生徒指導」の考え方を大切にする。
- ・規範意識や判断力を身に付け、正しい行動ができる児童を育てるために、「鍋島スタイル」を通して、粘り強く共通の指導を行っていく。

連携・協働

家庭・PTAとの連携・協力

信頼ある開かれた学校づくり

地域との連携・協力